

出向者紹介

〜神奈川ブロック編〜

「開港の地から『真日本建国』」

『郷土愛』溢れるつよい神奈川創造」

をスローガンに掲げ、山口宏先輩以来10年ぶりとなる神奈川ブロック会長として忙しい日々を送る齋藤智範君に突撃インタビューを敢行しましたので御紹介いたします。

― 神奈川ブロック協議会の会長を務めるにあたり

意気込みをお聞かせください。―

主なブロック協議会の役割には、「LOMに一番近い日本JC」として各地青年会議所と共に協働運動や連携推進運動を実施し、全国の青年会議所運動のベクトルを合わせ国民の意識を変えていくことと、研修や拡大といったLOMサービ事業を充実させてJAYCEEの意識の高揚や人材の育成を図ることです。さらに、「かながわ行動プラン」を柱とした神奈川ブロック協議会独自の事業として青少年育成事業・環境事業・近現代史教育事業などの運動を実施してまいります。そして数々の運動を広く地域に発信する場として、本年は鎌倉の地にて会員大会を開催いたします。多くの市民の方々にも我々と同様、日本社会が抱える問題に気づき考えていただける機会として積極的に取り組みます。そして本年は関東地区大会が横須賀で開催され、その延長線には来年に開催される全国会員大会小田原大会があります。神奈川ブロック協議会としても自分ごとと捉え、しっかりとした取組と準備を進め、21LOM神奈川はひとつという地盤を築き上げてまいります。これらの大会を主管する小田原JC横須賀JCは我々横浜JCがスポンサーをしたLOMであり親LOMとして果たす役割の重要性を横浜JCからの出向者として十分に理解し、両大会の成功に向けて頑張っております。

― 今までのJCライフで得たものは？―

JCは様々な機会を創出してくれます。ただ自分自身でその機会を得るために行動しなければ与えてはくれません。私は、在籍が長かったので多くの経験させていただきました。様々な事業や運動を通じて苦労を共にした同志やご指導いただいた先輩方との出会いは今でも大切な財産となっています。さらには、事業の組立てや会議手法、時間の使い方までやればやるほど多くを得ることができました。たくさんありすぎて・・・。

得るものばかりでJCに無駄はないと思いますよ。

― LOMのメンバーにひと言いただけますか。―

出向者が揃えて口にするのは、横浜以外の場所での横浜のメンバーに会うと「ホッ」とするとあります。それは多くの横浜のメンバーが応援してくれているという安心感や使命感だと思います。是非、出向者が頑張っている大会やセミナーなどに積極的に参加していただきたいと思います。そして、出向者が先で行っている運動や事業をLOMにおいて取り上げていただければ横浜JCから出向者としての自信につながると思います。一年間、ブロック出向者と共に邁進して参りますのでご支援ご協力のほど宜しくお願い致します。是非、今後機会があれば積極的に出向してみてください。新たなJCライフが広がり、JCをさらに理解できる事と思います。

― 出向者に対しメッセージを―

名前だけ出向していても得るものは何もありません。出向したからには、ちょっと無理しても頑張ってください。経験が浅くても他LOMのメンバーから見れば横浜JCのメンバーとしか見られません。出向者は常に横浜JCの看板を背負っていることを自覚しなければなりません。現在、横浜JCは日本JCをはじめ全国のLOMから信頼され注目されるLOMとなりました。そんな横浜JCの地位を築きあげて来られました先輩方に敬意を表し、横浜JCのメンバーとして自信と誇りを持ち、さらなる歴史を創りあげていくって頂ければと思います。そして、多くの出会いを大切に、個々に培った人との繋がりをや出向で学んだことから様々な場面で横浜JCに還元していただければと思います。

出向者の皆さん共に頑張ります！

レポート／日本JC関係委員会

平林尚子



神奈川ブロック協議会 第42代会長会長 齋藤智範君